飯野 小学校だより

Iino Elementary School News

2020（令和２）年
１１月２７日
No.25
校長　原　裕

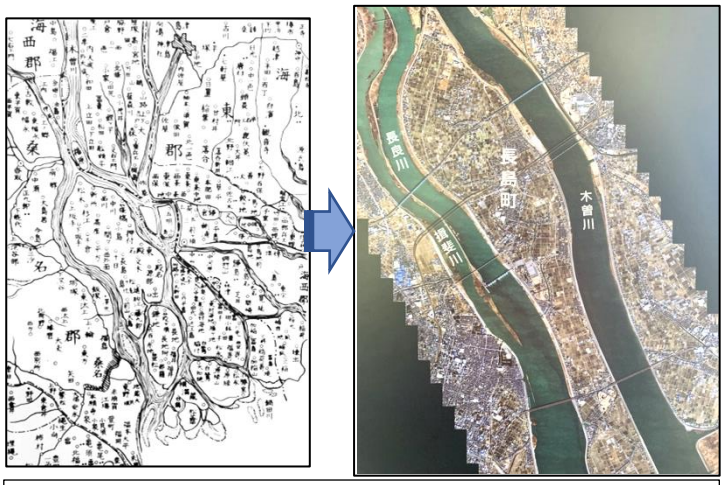
■ 5年生・社会見学を行いました（11月26日）

コンテナ船（上）と、昼食時、四日市港ポートビルを近くに見て（下）。

今年度、見学地が県内に限られたことから、５年生は、四日市港ポートビルと輪中の郷の見学を行いました。５年生の社会科では、日本の国土についての特色や、暮らしを支えている日本の様々な産業の様子について学習しています。資源や環境、防災などいろいろな面からものごとをとらえ、資料を使って調べたり、生産者や消費者などの立場で話し合ったりしながら、より深く考える学習に取り組んでいます。

四日市港ポートビルでは、１４階の展望展示室から眼下に見えるコンビナートや高く積まれたコンテナなどを見ながら、日本の輸出入の状況など、すでに学習した内容を個々に思い出しながらの時間となったことでしょう。

昼食をはさんで、午後は長島町、輪中の里へ行きました。江戸時代の頃の長島町は大雨が降ると網の目のような川が洪水を起こし、水との闘いの歴史が刻まれています。現在の木曽川、長良川、揖斐川の３つの川になったのは、人の手による想像を超える難しい工事の積み重ねだったことなどを学習していきました。また、伊勢湾台風で甚大な被害を出したことを教訓にして、安全な町づくりのための日々の訓練や設備などについて知ることができました。



治水工事前のあみの目のような川（左）と、現在の３つの川の様子（下）

■ 第3回学校運営協議会を開きました（１１月１１日）

第３回は、委員が最初に授業の様子を参観しました。この日は、新型コロナ感染症に関する差別を解消するための授業や、算数、国語、図書などでの子どもたちの様子や授業の進め方、教室環境を見ていただきました。

委員からは、授業の進め方など、研究の積み重ねの成果が見られることや、放課後の子どもたちの様子を知る委員からは、授業に集中する様子が見られて安心する声などがありました。

また、コロナ感染症に関する偏見や差別の厳しい実態について話が及びました。学校での人権学習を引き続きしっかり取り組んでほしいという意見と共に、社会にある差別に対しての啓発の重要性と、子どもの前で大人が犯人探しをするような姿勢こそ、絶対にやってはいけないことなど、私たち一人ひとりの行動を振り返る必要があることなどが協議されました。

一方で、コロナ禍でも、感染予防をしっかり進めながら、子どもたちの学力保障を充実させていく必要性について協議しました。今年度、工夫をしながら運動会や社会見学、修学旅行などが実施できたことや、開催できたことに、子どもたち自身が良かったと実感していることに今後の展望が開けるなどの意見を交換しました。

12月～2021（令和３）年1月の行事予定

５日（土）　～６日（日）　幼稚園小学校美術作品展
（イオンホール鈴鹿２階）
７日（月）　クラブ④
１２日（土）　鈴鹿市子ども会議　市役所　［児童会会長］
１６日（水）　地区別児童会、　［１４時１５分地区別下校］
２１日（月）　給食終了
２２日（火）　３限授業、大掃除　［11 時 30 分下校］
午後：あゆみ渡し・個別懇談　［希望者］
２３日（水）　終業式　［11 時 15 分下校］
２４日（木）　冬季休業日［～２０２１年１月７日まで］
２８日（月）　学校閉校日

1月　Happy New Year !!!

８日（金）　始業式　［11 時 15 分下校］
１２日（火）　３限授業　［11 時 30 分下校］
１３日（水）　給食開始、平常授業
１５日（金）　第２回みえスタディ・チェック　［５年生］
創徳中校区人権フォーラム　［６年生］
１８日（月）　委員会
２３日（土）　～２４日（日）小中書写展、
じんけんフェスタ in すずか　［文化会館］
２５日（月）　クラブ⑤